

Jabber クライアントで SAML SSO を有効にする設定例

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[設定](#)

[ネットワーク図](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

概要

この資料にセキュリティアサーションマークアップ言語 (SAML) 単一サインオン (SSO) の Cisco Jabber クライアントおよびインフラストラクチャサーバを設定する方法を記述されています。

前提条件

Cisco Unified Communications Manager (CUCM) のようなインフラストラクチャサーバは Jabber ユーザ向けに IM および存在、Cisco Unity Connection (UCXN)、および CUCM 提供し、Jabber 基本的なクライアントコンフィギュレーションはきちんと整う必要があります。

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- CUCM IM および存在バージョン 10.5(1) または それ以降
- UCXN バージョン 10.5(1) または それ以降
- CUCM 10.5(1) またはそれ以降
- Cisco Jabber クライアントバージョン 10.5

使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。こ

のドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

設定

ネットワーク図

1. 認証が Web ブラウザによって検証することができるようにすべてのサーバの認証を展開して下さい; さもなければユーザは無効な認証についての警告メッセージを受け取ります。認証の検証に関する詳細については、[認証の検証](#)を参照して下さい。
2. クライアントの SAML SSO のサービス ディスカバリを確認して下さい。クライアントはクライアントの SAML SSO を有効にするために標準サービス ディスカバリを使用します。これらのコンフィギュレーションパラメータのイネーブル サービス ディスカバリ: **ServicesDomain**、**VoiceServicesDomain** および **ServiceDiscoveryExcludedServices**。

サービス ディスカバリを有効にする方法に関する詳細については[クライアントがサービスをどのように見つけるか](#)を参照して下さい。

3. 電話サービスのための SSO の Jabber 使用を有効にするために [Unified Communications Manager バージョン 10.5 SAML SSO 設定例](#)を参照して下さい。
4. IM 機能のための SSO の Jabber 使用を有効にするために [Unified Communications Manager バージョン 10.5 SAML SSO 設定例](#)を参照して下さい。
5. 音声メールのための SSO の Jabber 使用を有効にするために [Unity Connection バージョン 10.5 SAML SSO 設定例](#)を参照して下さい。
6. 参照して下さい自動ログイン (Jabber for Windows だけ) のためのクライアントマシンを設定するために [Kerberos 認証 設定例の SAML SSO セットアップ](#)を
7. SSO が CUCM および IMP で有効になった後、デフォルトで Jabber すべてのユーザは SSO と署名します。管理者はユーザ基礎ごとの a で一定のユーザが SSO を使用しないし、Jabber ユーザ名 および パスワードと代りに署名するようにこれを変更できます。Jabber ユーザ向けの SSO をディセーブルにするために、偽に SSO_Enabled パラメータの値を設定して下さい。

eメールアドレスをユーザに頼まないために Jabber を設定する場合第 1 は早口に喋るために非 SSO であるかもしれません署名します。いくつかの配備では、ServicesDomainSsoEmailPrompt パラメータはに設定する必要があります。これは Jabber が 1 回目の SSO を行うために必要な情報が署名するあることを確認します。必要情報が利用できるので以前に早口に喋るために署名するユーザがこのプロンプト必要ではない場合。

確認

Jabber for Windows は開始するとき、資格情報が入力のためにプロンプト表示しないでログイン自動的にべきです。Jabber 他のクライアントに関しては、一度だけ資格情報のためにプロンプト表示されます。

トラブルシューティング

問題に出会う場合、Jabber 問題レポートおよび連絡先 Cisco Technical Assistance Center (TAC) を集めて下さい。